いなべ市議会だより

INABE

第50号

平成28年8月1日
発行
三重県いなべ市議会
編集
議会広報編集委員会

6月定例議会

創刊50記念号発刊にあたって ―― P 2
12人が一般質問 ―― P 9
議会運営委員会、
議会広報編集委員会視察研修 ―― P22
総務常任委員会視察研修 ―― P23
教育民生常任委員会視察研修 ―― P24
クイズ ―― P25
訪問レポート ―― P26

ホタルの会 発表会（立田小学校）
「関連記事が裏表紙にあります」

～創刊50記念号発刊にあたって～

いなべ市議会は平成16年５月１日にいなべ市議会だより創刊号を発行しました。

表紙の写真をはじめ、議題の取り上げ方や見せ方に工夫が凝らされています。

第50号を節目に、創刊号の意気込みとアイディアを学び、さらに市民の皆さんの声を糧に、レベルアップを図ります。

今号は、一般質問を１人１ページにし、質問者の写真も動きのあるものにしました。

いなべ市議会だより

グラフで見る いなべ市の歳出予算

当初予算総額対比

いなべ市議会だより

平成16年度

【いなべ市一般会計当初予算の概要】

《６つのまちづくり計画の主な予算の使い道》

《歳入予算》

平成16年度の市税収入は、昨年度４町の総額に比べ、1.4％増の70億7,100万円が見込まれています。

低迷している経済状況の影響から、大幅な増収は見込めず、この地域の産業が比較的好調に推移している点から、法人税収入の増加が見込まれています。

地方譲与税は、三位一体改革による国庫補助負担金の一般財源化に伴い、所得譲与税が創設され、１億2,600万円が見込まれています。

地方交付税は、地方財政計画で6.5％の減額が示されたため、昨年度に比べ減額、普通交付税分21億8,000万円、合併に伴う特別交付税として２億3,000万円が計上されました。

１．豊かな自然とうるおいのある環境共生のまちづくり

環境対策費	850万5千円
環境保全センター費	2,008万2千円
斎場管理費	2,422万8千円
藤原岳自然科学館管理費	698万2千円
いなべ公園管理費	1,399万4千円
員弁川散歩道管理費	327万6千円
自然公園費	411万9千円
青川峡キャンピングパーク費	1,200万円
農業公園費（特別会計）	1億4,703万円
上水道の整備工事（特別会計）	7億5,327万4千円
［一般会計補助］	（2億4,000万円）
下水道の整備工事（特別会計）	8億8,841万7千円

いなべ市議会だより

民生福祉常任委員会

3月16日、17日の両日、いなべ市役所北勢庁舎にて、全員出席のもと民生福祉常任委員会を開きました。

3月15日に民生福祉常任委員会に付託を受けた10議案につき、市民部と福祉部の担当者から内容説明を受け、慎重審議を行いました。

《付託案件10議案の質疑内容》

□議案第13号　いなべ市介護保険条例の制定について　＜賛成多数可決＞

問 ①旧町の保険料と改定保険料の算定根拠は。
②13条の虚偽申請と16条罰則規定は。

答 ①国の調整交付金算定率が変わり2.370円になった。（15年度旧町の標準月額は北勢町2,320円・員弁町2,385円・大安町2,440円・藤原町2,300円）
②ほとんどありえないが公文書偽造等。16条、過料に対する延滞金の規定はない。

反対討論 保険料が上がるところがあるため負担を低くに反する。市単独の低所得者の減免制度を入れるべきである。

北勢庁舎

□議案第27号　平成16年度いなべ市一般会計予算のうち、福祉部、市民部の所管事項＜賛成多数可決＞

問 児童福祉費（保育園費）の臨時雇賃金の総人員と、雇用期間は。

答 臨時雇用人員は50人で半年更新。待遇の改善は検討する。

問 予算書の中にある一人親家庭という表現と、自動車購入管理は。

答 母子生活支援施設の名称が残っているため、母子と言う表現も使っている。
自動車購入費413万5千円は、生活保護者への対応のため、普通自動車、軽自動車を1台ずつ購入。

問 中学校の給食の残飯について。

答 牛乳等を残す生徒への対策については、飲めるような指導をするとともに、給食センターにおいて、調理方法等についても研究していく。

問 図書購入費の減額理由は。

答 財政状況が緊迫している中、小学校で約100万円の減、中学校で約40万円の減である。前年比１割減の指示のもと予算編成したが、極力影響のない範囲で、減らした。

反対討論 図書費の削減に反対するもので、いくら財政が厳しくなっても、教育にかける重要なソフト面である図書費用削減は、するべきでないという観点から反対する。

文教常任委員会所管の平成１６年度一般会計予算

教育費　37億206万5千円（17.63％）

※ ％は一般会計予算総額209億9,800万円に占める割合

工事請負契約の締結について

（仮称）いなべ市障がい者総合支援センター新築工事

障がい者雇用（福祉的就労）及び障がい者の日中活動の充実ならびに障がい者の緊急時の居住の場の確保を図ります。

たんぽぽ作業所とふじわら作業所を統合します。

完成予定：平成２９年８月３１日

（仮称）いなべ市障がい者総合支援センター完成予定図

1	工事の場所	北勢町阿下喜地内（北勢体育館跡地）
2	契約の方法	条件付一般競争入札
3	契約金額	７０６，２１２，０００円 （うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 52,312,000 円）
4	契約の相手方	大日本土木株式会社 三重営業所

（仮称）いなべ市障がい者グループホーム 大安ぴあハウス新築工事

障がい者の地域での居住の場の確保を図ります。

（短期入所、グループホーム等）

完成予定：平成２９年３月１０日

（仮称）いなべ市障がい者グループホーム
大安ぴあハウス完成予定図

1	工事の場所	大安町南金井地内（梅戸北教育集会所跡地）
2	契約の方法	条件付一般競争入札
3	契約金額	１９７，１００，０００円 （うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 14,600,000 円）
4	契約の相手方	生川建設株式会社

（仮称）いなべ市障がい者就労支援施設新築工事

障がい者雇用（福祉的就労）の拡大や障がい者の収入増加を図ります。（しいたけ栽培棟、作業棟等の建設）

完成予定：平成２９年３月１５日

（仮称）いなべ市障がい者就労支援施設完成予定図

1　工事の場所　　藤原町篠立地内
2　契約の方法　　条件付一般競争入札
3　契約金額　　４６８，１８０，０００円
　　（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 34,680,000 円）
4　契約の相手方　　株式会社北村組

いなべ市立笠間小学校改築工事

老朽化した校舎及び屋内運動場（体育館）を取り壊し、改めて校舎及び体育館を建設します。（校舎は現在の位置へ。完成まではプレハブ校舎にて。体育館は校地内の別の場所へ）

完成予定：平成３０年３月１２日
　　平成３０年４月より新校舎開校。

いなべ市立笠間小学校完成予定図

1　工事の場所　　大安町門前地内
2　契約の方法　　条件付一般競争入札
3　契約金額　　１，７４９，２７６，０００円
　　（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 129,576,000 円）
4　契約の相手方　　西松建設株式会社 中部支店

常任委員会での主な質疑

総務

いなべ市消防団員等公務災害補償条例の一部改正

Q　この条例改正は、非常勤消防団員等に適用され、公務中にけがをした時、会社勤めの場合、会社を休めば休業補償があると思うが、それとの関係はどのようになっているのか。

A　休業補償については、公務災害でけがをしたり、休業をやむなくしなければならなくなった場合、その公務災害中のもので調整率が上乗せをされて併給されることになる。

平成 28 年度一般会計補正予算（第２号）

Q　今回の電算システム改修でマイナンバー制度に対応するシステム整備はすべて完了するのか。

A　基本的なシステム改修はすべて終了し、あとは全国の市町村との相互連携テストだけが残っている。

教育民生

（仮称）いなべ市障がい者総合支援センター新築工事

Q　この施設は北勢体育館を解体して建設するということだが、この契約金額には体育館を解体する費用は含まれているのか。また、工期は。

A　７億621万2,000円の中に解体工事費として7,290万8,700円が含まれている。

工期は契約締結の承認後、早ければ平成28年８月から解体に入り、平成29年８月末を完成予定としている。

（仮称）いなべ市障がい者グループホーム大安ぴあハウス新築工事

Q　グループホームに関しては、以前から障がい者や保護者から多く声が上がっていたが、間取りや居室数については、その人たちの意見を参考にして決定されているのか。

A　間取りに関しては、設計士と打ち合わせをしながら、できる限りシンプルで効率のよいものを考えている。

重度の身体障がい者も利用できる施設ということで、山郷重度障害者生活支援センターの利用者の意見も参考にしている。

いなべ市立笠間小学校改築工事

Q　この議案は改築工事となっているが、これは既存の施設が一部残るということか。

A　既存の敷地内で立て直す場合は改築、まったく別の場所に新たに建てる場合は新築としている。例えば、ほくせい保育園等が新築工事になり、今回は既存のものを取り壊して建て替えるので、改築としている。

議員から提出された発議

次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書

可決

提出者　林 正男
賛成者　岡 英昭　鈴木 順子　小川 幹則

現行の介護保険制度による福祉用具、住宅改修のサービスは、高齢者自身の自立意欲を高め、介護者の負担軽減を図るという極めて重要な役割を果たしています。

例えば、手すりや歩行器などの軽度者向け福祉用具は、転倒、骨折予防や自立した生活の継続を実現し、重度化を防ぎ遅らせることに役立っています。また、安全な外出機会を保障することによって、特に一人暮らしの高齢者のとじこもりを防ぎ、社会生活の維持につながっています。

仮に、軽度者に対する福祉用具、住宅改修の利用が原則自己負担になれば、特に低所得者世帯等弱者の切り捨てになりかねず、また、福祉用具、住宅改修の利用が抑制され重度化が進展し、結果として介護保険給付の適正化という目的に反して高齢者の自立的な生活を阻害し、給付費が増大するおそれがあります。

以上の理由から、次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しにおいては、高齢者の自立を支援し、介護の重度化を防ぐといった介護保険の理念に沿って、介護が必要な方の生活を支える観点から検討を行うことを強く求める。

反対 VS 賛成討論

本会議において反対・賛成の討論があった議案は次のとおりです。

平成28年度一般会計補正予算（第2号）

可決

平成28年度予算に必要な経費を増額するものです。

反対討論　清水　実

アライグマ対策も補正予算で対応すべき

アライグマは、北米原産の食肉目で、1979年以降に国内に入り1994年に狩猟獣に加えられ、ほぼ全国的に定着と繁殖が広がっている。

人獣共通感染症による、人の健康や生活への影響、また農林水産被害及び生態系への悪影響など考えると不安が募る。

職員や部長課長も含めて、市民の声や情報を耳にしながら、正確に情報及び研究もせず、また現地・現場に行くことなく現在まで放置した無責任は許すことができず、市民の健康と生活安全に重きを置いて反対討論とする。

賛成討論　清水 隆弘

「社会保障・税番号制度」を着実に実施するために必要な予算だ

今回の補正のとおり多くの費用と労力をかけて導入されるマイナンバー制度。この補正予算が可決されなければ、本市の市民だけマイナンバー制度のサービスを受けられなくなる可能性がある。そんなことは私は許せない。

識別性の高い特定個人情報を取扱うが、マイナンバー法の参議院付帯決議のとおり個人番号を扱う業務に従事する職員の法令順守の徹底と厳格な保護措置の運用を期待し、賛成する。

反対討論　多湖 克典

「にぎわいの森」の賛否が先

庁舎建設工事費91億円について、私の周りの反応を聞いているとにぎわいの森には、反対意見が多数だ。にぎわいの森の工事費の一部2億円が共用部分としてすでに入っているという。それであれば、にぎわいの森に対する採決を先に行うべきである。

既成事実を先に作ってしまい、あとで賛成せざるを得ない状況で、議決を求めるのではなく、まえもって議決するべきだと思う。にぎわいの森共用部分2億円が入った予算には賛成できない。

賛成討論　鈴木 順子

合併特例債活用には期日が迫っている

庁舎建設に関わる建設工事として、スムーズな入札を行うため、早急に建設業者を決定するための債務負担行為が必要ということで、この議案があがっている。合併特例債を活用した事業で期日が迫っていることを考えると時間的猶予はない。市民のための新庁舎、保健センター、シビックコアなどの建設はもとより、災害時に市民を守るための拠点としても必要な建設工事と考える。よってこの議案については賛成する。

反対討論　衣笠 民子

新庁舎建設はいったん白紙にもどし、住民と共に必要性から論議すべき

新庁舎建設工事費91億円の債務負担行為は、議会が「切り離すべき」と提言したにぎわいの森事業も入っている上、場所の選定から市長が独断で進めている。

日本共産党議員団が行った「新庁舎建設に関する市民アンケート」では、80％が「建設をこのまま進めるべきではない」、90％が「市民の意見や要望を反映して進められていない」と答えている。

この際、いったん白紙に戻し、住民と共に必要性から論議すべきと考え、反対する。

賛成討論　岡　英昭

新庁舎の建設をスムーズにし、市民サービスの向上につながる

この補正予算の主は、新庁舎の建設をスムーズに行うための措置のものであり、また、マイナンバー制度を新システムの構築により、全国の自治体と連携し、効率的に進めていくことであり、それは市民サービスの向上にもつながるものと確信し、賛成といたします。

総括質疑Q&A

マイナンバー制度

Q マイナンバー制度にこれまでかかった総額は。

A 平成27年度までで、システム関係の費用は１億2,180万円ほどかかっている。

Q 今までの住基ネットとマイナンバー制度の取り扱いはどう違うのか。システム構築上の違いをどう感じているのか。

A 他との連携がある点が違う。

Q この制度が始まってから、職員の業務量の推移は。

A 昨年10月にマイナンバー制度が施行され、通知カードの発送のための住民基本台帳の実態調査や返却された通知カードの再交付手続き、本年２月から順次個人番号カードの交付事務などで、事務量が増加した。担当職員の時間外業務手当は昨年10月から本年２月頃までは月30時間から50時間程度あった。カード交付の事務が多くなった３月は、143時間と多くなってきた。

Q 通知カードの未届け数は。

A 昨年12月に郵便局から返却された分は1,311通。５月末で287通が残っている。

Q 通知カードの未届け分の対応は。

A 郵便局から返却された世帯に昨年の12月、２月に受け取りの案内通知をし、７月と11月に再度案内通知を出す。

Q マイナンバーカード交付申込数は。

A 3,554件。市の人口全体に対し7.7%。（５月末）

Q マイナンバーカード交付数は。

A 2,199枚。申請者の66%。（５月末）

Q 未届けの通知カードはどうなるのか。

A ７月と11月に再度案内通知を出すが、日曜日しか取りに来られない人がいるので、８月、９月ごろから日曜日にも渡せる体制をとる予定。マイナンバーカードの交付も平日では難しい人がいるので、日曜日も窓口を開設して交付をしたい。

議案の審議結果一覧表

賛成と反対が分かれた案件

～ 下記以外の5案件は全員賛成で可決しました ～

議長 川瀬利夫は採決に加わらない。　○は賛成　×は反対（付託委員会/総：総務常任委員会　教：教育民生常任委員会　産：産業建設常任委員会）

会派			創風会						政和会					いなべ未来				日本共産党いなべ市議団		無会派		
議案名	付託委員会	審議結果	伊藤智子	清水隆弘	位田まさ子	伊藤弘美	種村正巳	小川克己	新山英洋	多湖克典	伊藤正俊	川瀬利夫	水谷治喜	小川幹則	鈴木順子	岡英昭	林正男	岡恒和	衣笠民子	清水実	川瀬幸子	渡邊忠比古
平成28年度一般会計補正予算（第２号）	総・教	可決	○	○	○	欠席	○	○	○	×	○	－	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○
次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書	－	可決	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

一般質問

市政を問う

12人が登壇

一般質問は答弁を含めて一人あたり45分。会派の場合は人数を会派の持ち時間として、その範囲内で一人60分を上限に会派内で割り振って行います。
要約して掲載しています。

伊藤　智子……10
1．ＴＯＪについて
2．市職員の接遇マナーの向上について

清水　隆弘……11
1．小中学校における色覚検査について
2．選挙権引き下げに伴う学校教育の変化について
3．運動会における組み体操への取り組みについて

位田まさ子……12
1．いなべＦＭの総括と今後の運営を問う
2．文化芸術活動促進について

伊藤　弘美……13
1．有害鳥獣焼却について
2．イノシシ、シカ肉の加工・販売について

伊藤　正俊……14
1．ボタンの花と草のたい肥化（いなべ市農業公園）

岡　　英昭……15
1．地方公務員の人事評価制度導入について
2．改正公選法（選挙権年齢 18 歳以上への引き下げ）について
3．市役所における国旗の掲揚の実態は

鈴木　順子……16
1．子どもたちを守るために
2．防災対策について
3．チーム学校について

岡　　恒和……17
1．「いなべ市地域防災計画（震災対策編）」について
2．藤原小学校の開校準備について

衣笠　民子……18
1．はたらくひとの待遇の改善、正規雇用が当たり前の社会へ
2．新庁舎建設の進め方を問う

川瀬　幸子……19
1．まちづくり
2．地域活性化の取り組み
3．子育て支援について

渡邊忠比古……20
1．子宮頸がんワクチンについて
2．郷土の道路遺産
3．ツアー・オブ・ジャパンについて

清水　　実……21
1．有害鳥獣の解体処理焼却施設の建設を
2．藤原小学校の統合について

創風会
伊藤智子（のりこ）

1. ツアー・オブ・ジャパン いなべステージを問う

2. 市職員の接遇マナー向上策は

【質問１】①企画、運営を業務委託した理由。
②応募社数。
③委託先と委託金額は。
④市民へ何か依頼したか。その方法と結果は。
⑤市民への周知方法は。
⑥応援・見学方法の周知は。
⑦市民は楽しめたと思うか。
⑧今大会の総括は。

【農林商工部長】①市の経験が乏しいので大会の円滑な運営・安全確保を図るため。
②３社。
③（株）マインドシェア で、1,892万円。
④交通規制員を口頭で依頼した。協賛企業から55人、市内団体から41人の協力があった。
⑤Link４回、中日新聞10回、朝日新聞5回、掲載した。
⑥Link6月号で特集。いなべステージ観戦マップ9,000部をコース沿線自治会へ配布。新聞に折り込みチラシを入れた。
⑦保育園児、小学生を含む多数の観戦者があり、当日行なったアンケート結果も良かった。
⑧昨年より2,000人多い2万人の観戦者でにぎわった。国内チーム選手の市内宿泊や弁当の市内発注、シャトルバス運行など、新たな取り組みで効果を上げることができた。

【質問２】市民と日々接する市職員の接遇マナーの向上は大切と考える。
①研修状況について。
②課題は。
③市民から市職員のマナーへの意見についての改善方法は。
④今後マナー教育をどう展開していくか。

【総務部長】①職場内研修はしているが、接遇研修は毎年は、行っていない。
②研修を受けてから年数が経つと接遇マナーへの意識が薄れていく。
③意見を真剣に受け止め、職員全員の課題として改善方法を確認し再発防止を徹底している。
④ マナー向上のため、接遇リーダーを養成する研修を計画している。

1. 小中学校の色覚検査を徹底せよ
2. 選挙権年齢引き下げに伴う取り組みは
3. 運動会の組み体操への取り組みは大丈夫か

創風会
清　水　隆　弘

【質問１】色覚異常は染色体の劣性遺伝により男性20人に１人、女性500人に1人の割合で現れる。学校保健法施行規則の一部改正により小学校4年の児童全員に実施されていた色覚検査が健康診断の必須項目から削除された。10年以上が経ち、色覚異常の児童が気づかぬまま就職時等でトラブルを経験している。
①色覚検査実施割合は。
②平成26年に文部科学省から学校保健安全法の施行規制一部改正され「平成28年度から学校での色覚検査の取り組みを積極的に進めるように」との通知が出された。今後の対応は。
③一斉実施はしないか。

【教育長】①小学校41％、中学校53％実施。
②平成27年度は小学校4年生以上、中学校3年生まで希望用紙を配布。平成28年度から全児童生徒の家庭に説明および申込書を配布する。進路を決定する中学校では特に配慮する。
③あくまで希望者のみ。

石原式色覚異常検査表

【質問２】①18歳への引き下げに伴い新たな有権者数の見込みは。
②20代、30代の選挙投票立会人制度が実現した。今回の法改正により18歳以上に拡大しては。

【総務部長】①18歳478人、19歳488人の増。
②募集要項を変更し対象を18歳から39歳へと拡大した。

【質問３】①学習指導要領に一切記載のない組み体操及び昨今の問題への市長見解は。
②平成27年度の小中学校での実施実績は。
③組み体操での骨折事故発生件数は。
④組み体操で骨折以外の事故は。

【市長】①事故があったからといって否定しない。安全が確保されれば教育上有効な手段だ。
【教育長】②小学校15校中13校、中学校ではなし。
③88件中2件。
④383件中12件。

石樽小学校での組み体操の一部の「組立て体操」

創風会
位田まさ子

1．いなべＦＭの総括と今後の運営を問う
2．文化協会のあり方を問う

【質問１】①多数の市民に不信感を抱かせ、一連の騒動を起こしたいなべＦＭの総括は。
②今後の運営方法は。
③無線放送技術者の権限、報酬の扱いは。

【市長】①防災情報伝達のため、コミュニティＦＭを選んだ。それは間違ってないと思うが、システム構築を一人の人間に任せたため、十分構築できなかった。初期の書類も残っていない状態。その後任せた文化協会とも協議ができず、勝手に進みこのような事態になった。市民に疑念を抱かせ、大変反省している。今後、市民が納得できるよう努力する。
【総務部長】①このような事態になり、市民に迷惑をかけ反省している。
②透明性の高い運営費の使用を求めていく。第三者の意見やアドバイスを取り入れる。文化事業とＦＭ事業を分離し、市民に愛されるＦＭを目指し、文化協会との連携を深めていく。
③放送権は、文化協会に有り、技術者にはない。一無線放送技術者として扱うが、報酬金額は、文化協会で決められ行政からは言えない。

【質問２】①地域文化事業委託料と市民祭企画運営委託料の内訳。
②事業委託の検証はしているか。
③舞台発表出演料500円を徴収するのに、総会がないのはなぜか。

【教育部長】①平成27年度に文化事業委託と認められない金額があり、委託事業費として使用できてない。直ちに変更契約をし、平成28年度は減額する。
②平成26年に文化協会規約が変更し、役員での協議検証だけ。
③500円を徴収しているのだから文化協会に、必ず決算報告をさせる。

舞台発表

1. 有害鳥獣焼却処分を問う
2. イノシシ、シカ肉の加工販売の施策は

創風会
伊藤弘美

【質問１】夏期に入り山で穴を掘り埋設することは大変な仕事である。焼却施設の設置を要望したが、「受け入れ先がないのでできない」と答弁があった。
①各自治会の墓地に火葬施設があり、そこで焼却できないか。
②焼却できないなら産廃業者に委託処理できないか。
③あじさいクリーンセンターへの持ち込みは可能か。

【市長】①人の火葬施設なので、各自治会で承諾してもらえないと思う。
【市民部長】②有害鳥獣の処理は、一般廃棄物となり委託処理できない。
③センターの焼却炉は、適切に焼却できる大きさかで判断する。大型の動物は焼却できない。

【質問２】「いなべ産」のブランド品ジビエ料理として PR し、普及すべきと考える。
①ジビエ料理の利用計画はどうなっているのか。
②獣肉を名古屋市、四日市市の料理店に販路開拓できないか。
③猟友会が高齢で減少する中、青年に手厚い手当をして後継者の育成に取り組んでいる市がある。いなべ市の後継者対策は。
④新庁舎建設に伴い、「にぎわいの森」の中に「いなべ産」ブランド品ジビエ料理を都会からシェフを雇い、「いなべ」の魅力を PR するべきと考えるがどうか。

【農林商工部長】①獣肉は、市内で枝肉として販売していない。 将来、地域おこし協力隊員が自立し、販売・流通するようになれば協力する。
②良質肉の安定供給が難しくできない。
③猟友会は 64 人で 50 歳以下の会員は 10 人に満たない。市として検討しているが難しい。
【市長】④良質の肉であれば、シェフによる調理は可能であるが、安定供給が難しく無理である。

政和会
伊　藤　正　俊

ボタンの花と草のたい肥化（いなべ市農業公園）を問う

【質問１】ここ５～６年花が小さくなり、花を見せて金が取れなくなる。「昨年度も今年もこの花で良く金がとれるね」と言ってきた。緩効性肥料（ＮＰＫそれぞれ10）だけでは地力が落ちている。草を受け入れ、たい肥を作り、ボタン園、梅林園に施さないとさらに地力の回復が難しくなる。公園を造る時は、産廃が運び込まれつつあり、地権者は実印を押して委任状まで書かされていた。業者対町長（地元の人たち、議員）との闘いがあった。公園は何があっても花を咲かせ続ける義務がある。

①刈り草の受け入れを再開する考えはないのか。
②機械はないが金は特別会計から一般会計に移したとき2.6億円、当時の三菱アルミニウム㈱から５億円の金がある。それで買えばよい。たい肥化の技術は、受け入れた草を積み込み３日ほどで、発熱し始め、最高70度まで上がり温度が下がり始める。切り返す、また70度ほどに回復、この工程を３～４回繰り返す、トータルで1500度に達すれば一応たい肥化は終了する。たい肥化する考えは。
③販売をすることが目的ではない。昔、農家が田でわらや刈り草を積み重ね肥料としていた程度のものでよい。ボタン園が、梅林園が、後は全て土にする。それでも草の受け入れをする考えはないのか。

【市長】①当時の機械は老朽化して処分した。たい肥化する技術もない。初期投資に莫大な費用が発生し、再開する考えはない。
②販売できるような、たい肥化の技術はない。
③草の受け入れは議会に判断をお任せする。

平成28年ぼたんまつり
見頃時終盤
（４月29日、30日）

1. 地方公務員の人事評価制度導入を問う
2. 選挙権年齢の引き下げを問う
3. 市役所の国旗掲揚の実態を問う

いなべ未来
岡　英昭

【質問１】①平成 28 年度より本格実施となった人事評価制度導入の経過と状況は。
②今後の反映見通しは。
③教員に本格実施となった経緯と評価結果の開示は。
④平成 27 年度から「主幹教諭」「指導教諭」が辞令発令された。発令の現状は。また、どういう位置付けの職か。

【総務部長】①平成 17 年に市独自の検討会を設置し、協議を開始。試行を経て平成 23 年から管理職に対し勤勉手当へ反映。
②研修等を通じ精度を高め、課長補佐級に反映させていく。
【教育長】③評価結果を本人に開示し、指導も含め能力、意欲の向上、人材育成に活用していく。
④主幹教諭は教頭を補佐し、教頭業務の一定部分を行う。大安中に配置。指導教諭は教員への指導助言等を行う。員弁西小に配置。全学校に置かれるものでなく、管理職ではない。

【質問２】①投票率向上のため自治体の判断で「共通投票所」を設置できることとなった。本市の判断は。
②実物の投票箱等を貸し出し、模擬投票や出前トーク等の方策は。

【総務部長】①二重投票防止等セキュリティが必要となり、費用的に設置は難しい。
【教育長】②学校での主権者教育や模擬選挙の実施等総務部と連携し進めていく。

【質問３】①市役所の国旗掲揚の状況は。
②掲揚しない理由は。

【総務部長】①員弁庁舎のみで３庁舎は掲げていない。
②宿日直業務の１つとしていたが、平成 21 年から宿日直が員弁庁舎のみになったため。新庁舎には国旗掲揚台を設置し掲揚する。

いなべ未来
鈴木順子

1．子どもたちを守る取り組みは
2．防災対策を問う
3．「チーム学校」の課題は

【質問１】①新生児聴覚検査において、要再検査とされた赤ちゃんの確認検査費の助成を。
②多胎妊娠の健診助成の拡充を求める。
③里親制度の現状と広報・支援体制など市の取り組みは。

【健康こども部長】①早期発見は重要であり、子育て世帯の財政的な支援の一貫として考えていく。
②健診頻度が高くなることを考え検討する。
③県が行う広報などに協力する。

【質問２】①木造住宅耐震診断の診断数と改修の実績、この制度の問題点。
②災害弱者に無料で家具の固定に取り組む考えは。
③保育園や小中学校の窓に飛散防止フイルムを貼るべきと考えるが、市の取り組みは。
④仮設住宅を建設する際の市有地の確保は。
⑤災害時における女性の二次災害を防ぐための取り組みは。

【都市整備部長】①平成16年から27年までに371件の診断実績。耐震補強工事は16戸。国県市の補助があるが自己負担が多いことが問題。
【総務部長】②近隣市町の状況など情報収集し検討。
【健康こども部長】③ほとんどの保育園は対策が済んでいるが、未施工の場所がある園については今後増やすことを検討。
【教育部長】③小中学校では、未対策校舎の面積を調査し、平成29年度から順次施工する。
【総務部長】④旧員弁高校跡地等の市有地を活用。今後調査し確保に努める。
⑤人権を守ることが大切であり、避難訓練時に啓発していく。

【質問３】学校が複雑化・多様化した課題を解決し、子どもたちに必要な資質・能力を育むために「チームとしての学校」の体制が必要だが、今後の取り組み、課題は。

【教育長】心理・福祉等の専門スタッフの配置や弁護士、警察等の連携が大切。人材確保、財政面の充実が必要。

元気に育つ双子ちゃん

1. いなべ市防災計画（震災対策編）を問う
2. 藤原小学校の開校準備は万全か

日本共産党いなべ市議団
岡　恒和

【質問１】①作成根拠と基本方針は。
②庁内論議や市民間論議はどのように進めたか。
③議会は防災に関し助言等の義務がある。議会への説明は。
④市内建築物等の耐震強度に対する認識は。
⑤耐震化対策の進め方は。
⑥耐震計画の達成年度を示す必要があるのでは。

【総務部長】①国、県の防災計画に基づき、市の防災活動及び住民の自主防災組織の活動により生命財産等を守ること。
②部局ごとに内容を精査、修正。市民には、パブリックコメントを求めた。
③配布で説明に代えた。
④公共施設は、災害時拠点等となるため耐震強化を図る。
⑤耐震性の調査、計画的な改築を実施する。
⑥庁舎、避難所は、ほぼ達成。

【質問２】統廃合でなく、給食費の無料化など教育の充実で児童数減に対応すべきと思うが、開校が迫っており、準備を問う。
①学校規模及び運動場等の割り振りは。
②スクールバスの運用基準及び到着時間の幅への配慮は。
③日課及び年間教育計画の違いによる不都合と解決策は。
④予め配置教職員を内定すべきでは。
⑤廃校となる校舎等の管理、活用は。

【教育部長】①児童数 272 名、学級数 14。合同時間割編成会議で決める。部活は藤原第 1 野球場で行う等の配慮をする。
②通学時間を 30 ～ 40 分に設定し、判断する。バス 8 台で、到着は 8 時 5 分から 15 分に設定。
③授業時間の違いはノーチャイム等を検討。行事等は児童にわかりやすい設定を考える。
④県教委の人事方針に従い適正に対応。
⑤校舎利用があれば、維持管理費は教育委員会が負担する。

平成 29 年 4 月廃校予定の中里小学校

日本共産党いなべ市議団
衣笠民子

1．市職員の雇用状況を問う
2．新庁舎建設の進め方を問う

【質問１】①市職員のうち正規職員、非正規職員の人数は。非正規職員の割合は。
②非正規職員の平均賃金は正規職員との比較でどれだけか。
③職員総数はほとんど変わらず、非正規職員の割合が増加。非正規職員の賃金は正規職員の約半額。市役所全体の仕事量は変わらないのに、安上がり雇用に置き換えているが良いのか。

【総務部長】①総職員数654人のうち正規職員は366人、非正規職員は288人。非正規職員は44％。
②事務職、保育士で52％。技能労務職で60％。
【市長】③国が定数削減を求めている。いろんな雇用形態を望む人に来てもらっている。

【質問２】①石黒靖敏コンサルティングアソシエイツ事務所に歴史ある街並み活性化事業（阿下喜）を委託している。選定方法は。
②にぎわいの森事業のコンサルタント業務の委託先の選定方法は。
③アドバイザー、コンサルタントを最初に市に紹介したのは市長ではないか。

【農林商工部長】①総務省の「地域人材ネット」に登録し、定住促進、観光振興交流に取り組む専門家で、いなべ市に入札指名願いを出しているのは、石黒靖敏コンサルティングアソシエイツ事務所１社のみ。指名願い提出業者を選定し、随意契約を行った。
【市長】②「にぎわいの森」の提唱者が石黒氏なので、構想の具体化を委託した。
③市民から素晴らしい人がいると紹介を受け、実績などを調べ、阿下喜の活性化を委託、選定した。総務省の補助事業にも参加してもらっている。

	平成21年度	平成24年度	平成26年度	平成28年度
正規職員数	422 人	381 人	358 人	366 人
非正規職員数	219 人	270 人	284 人	288 人
職員総数	641 人	651 人	642 人	654 人
非正規職員の割合	34.2%	41.5%	44.2%	44%

市職員総数、正規職員数、非正規職員数の推移

1. まちづくりを問う
2. 地域活性化の取り組みは

無会派
川瀬幸子

【質問１】自治体スマホ連絡協議会への参加について、市としては連絡協議会にどのようなことを期待し、提言しようとしているのか。

【市長】素晴らしいツールであるのは確かなので、情報をもらう機会はのがさないようにしたい。補助金とか財源があれば、市でも一部の地域で始めるとか、実証実験は取り組んでいきたい。

【企画部長】各自治体の取り組みの成功、失敗事例の共有化が図られるなど情報交換の場。現在実証実験中であり、その結果参考になる事例があれば、市として課題解決につながるかなど、効果と可能性を調査研究していきたい。スマホを活用することによって課題解消に向けた効果や費用対効果なども含め調査研究をしながら、可能であれば検討を進めていきたい。

【総務部長】防災情報の伝達の活用などが考えられるかと思うが、スマホが有効な手段の一つと認識をしたい。

※「自治体スマホ連絡協議会」とは、地域の高齢者の見守りや防災医療費の増加など様々な課題の解決に向けて、スマホを活用した取り組みを調査研究しようということで、平成 28 年 11 月に設立された。

【質問２】第 19 回ツアー・オブ・ジャパンいなべステージについて。
①２年目開催にあたっての費用対効果をどう考えているか。
②２年目を終えての課題や３年目に向けての目標はいつごろまでに出るのか。

【農林商工部長】①選手の宿泊や大会関係者の昼食を市内業者に発注した。サイクルラック設置店への経済効果はあった。
②大会関係者、交通規制ボランティアを対象に反省点や気づきを集約、アンケートも考慮して、問題点や課題の洗い出しをする。早急に目標を出し事故のない大会にしたい。

大会前日に行われた自転車教室（東藤原小学校）

無会派
渡邊忠比古

1．子宮頸がんワクチンの問題点は
2．旧国道421号の活用・管理を問う
3．ツアー・オブ・ジャパンいなべステージを問う

【質問１】①平成17年度にワクチンを接種した人数は。
②ワクチン接種者に対し、どのような注意喚起を行っているか。
③医療機関へはどのような指導を行っているのか。
④積極的な勧奨は中止しているとのことであるが、今後の市としての動向は。

【健康こども部長】①延べ人数19人、実人数7人。
②年度のはじめに積極的勧奨を控える通知をしている。有効性、リスクを理解した上で接種可としている。接種希望する場合は健康推進課へ予診票の送付を申し出る。
③国が作成した医療従事者向けリーフレットを送付している。県から医療機関等の関係機関には文書を送付している。
④国からの指示と保健所長の指示に従う。

【質問２】①市道いなべ東近江線、石榑峠（旧国道421号）のコンクリートブロックの大きさは。
②現在の道路の管理はどのようになっているか。
③「石榑峠遺産」を自転車、ハイキング道として活用する考えは。
④平成27年度の旧国道421号の修繕工事費用は。

【建設部長】①コンクリートブロックの大きさは、幅２ｍ、高さ1.6ｍ、奥行1.8ｍが２個設置。ブロック間の幅員２ｍ。
②通行止めとしている。
③自転車、ハイキング者の安全確保ができず、通行止めの継続。
④修繕で48万円。

【質問３】①３万円以上のふるさと納税でオリジナルジャージがもらえると広報されていたが、実績は。
②ツアー・オブ・ジャパン限定の、市民ができるふるさと納税を考えては。
③ゴールはボタン園、駐車場からは往復１時間かかる。隣接の駐車場と道路の確保の必要はないか。

【農林商工部長】①21人（昨年14人）
②市民のふるさと納税は考えていない。
③道路ののぼり旗を増やす。新設道路は現在のところ予定していない。

第19回ツアー・オブ・ジャパンいなべステージ

1. 有害鳥獣の解体処理焼却施設の建設を
2. 藤原各小学校の校舎利用は

無会派
清　水　　実

【質問１】平成 28 年３月議会での答弁後、有害鳥獣の解体処理焼却施設の建設に対してどのような努力をしたか。

【市長】職員に全国の先進事例の調査を指示した。猟友会など個別の捕獲、処理代等の金額についてはまた協議をしたい。特に建設用地の確保が最大の課題である。
【農林商工部長】全国の事例を調査している。課題としては、建設費用やランニングコストがかかるため、現在は、国の助成や広域での実施について調べている。福井県の焼却施設及び加工場の事例では、７つの市町でつくっており、建設費が６億円ほど、運営経費は年間４千万円弱。県内で、大紀町は焼却施設建設費が 300 万円ほどだが、規模が小さく年間 20 頭弱の施設。処理施設については、夏ごろまでに現地視察調査をする。ジビエについては、地域おこし協力隊を支援していきたい。

【質問２】①藤原岳自然科学館と郷土資料館をどの小学校跡地に移転するのか。校舎の利用をどう考えているのか。
②小学校統一専門部会の議事録は公開できるか。

【教育部長】①まだ決まっていない。跡地利用は時間をかけて取り組む。各小学校区からは詳細な要望は出ていないが出された場合、対応していく。
②小学校統一専門部会に関する議事録は、議会を通しての公文書等資料請求があれば提出できる。
【教育長】①以前の議会で答弁したが、平成 29 年４月の藤原小学校の開校準備に全力を傾け、その後５校の跡地利用を地域の人とともに考えていく。

藤原岳自然科学館

議会運営委員会 視察研修（5月18日～19日）

現在、「いなべ市議会基本条例」の制定に向け着々と協議を進めています。議会運営委員会では、条例制定後の評価･検証、見直しを行う体制づくりと、予算･決算審査における議会の監視・評価機能を高めるため先進市議会の取り組みを学びました。

茅ケ崎市議会では、議会基本条例の評価・検証、見直しについて、検証シートを用いて各条項の細部に渡って検証され、運用の見直しや条例の修正（改正）を行うなど、大変な作業を行ってみえ、その重要性を学び知ることができました。今後、どのように運用していくか議論を深めます。

青梅市議会では、全議員（議長を除く）で構成する予算決算常任委員会を設置し、各事業の細部まで審議されています。限られた時間の中でいかに市の事業を把握し、審議を尽くすことができるか、現在、進めている委員会運営の見直しに向け、とても参考になりました。

今回の研修を受け、その時々の市民ニーズ、市の課題としっかり向き合う市議会となるため、議員一丸となって議会改革に取り組む決意を新たにしました。

茅ケ崎市役所 本庁にて

青梅市議会での研修

議会広報編集委員会 視察研修（5月12日～13日）

雲石町議会広報は、Ａ４横組み、全国市町村コンクールで入賞するなどの実績があり、三重県市町総合事務組合主催の研修会で紹介を受け、今回の研修地となりました。

視察研修を通じて議会広報をより多くの市民に手に取って読んでもらえるようになるのか、どのようなことに配慮して編集を行うべきか、多くの事例を学びました。

雲石町議会では、一般質問のページは１人１ページを使用し、写真も大きく600字から700字で提出され、編集会議には印刷業者も同席しています。一般質問用の各議員の写真は緊張感を出すために当日撮影、表紙の撮影は、町内のセミプロの人が撮影しているとのことでした。

奥州市議会では、表紙を全面写真にリニューアルし、市民を前面に出した表紙が大変インパクトがあり、紙面の色も市のカラーのあずき色に合わせるなどとても参考となりました。特にこの４年間で急激に変化している紙面に委員長はじめ編集委員の意気込みが感じられました。

雲石町議会での研修

奥州市議会での研修

総務常任委員会 視察研修（7月5日～6日）

沼田市では、「ＦＭ ＯＺＥ」（沼田エフエム放送）を平成９年に開局。市と「ＦＭ ＯＺＥ」は行政情報放送請負契約書を締結し、その分の放送費用を市が負担している。

放送内容は各種イベントの告知や市政情報など 30 項目あります。「市長の談話室」として無料で毎週 10 分間、直接市政を伝え、また、リスナーからの身近な質問に答えています。堅い話抜きで本音が聞けるとおおむね好評とのことです。

認知症の徘徊（はいかい）については、年に20～30件の放送依頼があり、その放送で見つかったということもあります。さらに迷い犬など、ペットのことまで放送して、営業努力が感じられました。その効果もあり、売り上げが年間約7,200万円あります。

防災協定については、「ＦＭ ＯＺＥ」側から行政に締結を求め、緊急放送の割り込みについての損害賠償規定もありません。

沼田市にて研修

桐生市にて研修

桐生市は群馬県内トップの人口減少率で、移住推進、定住促進、空き家対策事業に力をいれています。空き家問題には、核家族化、少子高齢化、認知症、境界画定、不動産への価値観の変化、相続問題などがあり、市民からの相談内容は複雑です。そのため「空き家対策室」を設けて、窓口を一本化しました。空き家に対しては、「困った資源」でなく「使える資源」という考え方で取り組んでいます。空き家を市街地でのサテライトオフィスや喫茶店、レストランといった物件として販売、あっせんしています。移住・定住促進策として第３子以降の保育料、放課後児童クラブの保育料、小中学校給食費の無料化、旧黒保根町では結婚祝い金５万円、住宅新築・増改築 10 ～ 15 万円、出産祝い金５～ 15 万の定住奨励金などの子育て世代を中心に優遇策がとられています。

さらに、お試し暮らし住宅として、一泊、一人 1,500 ～ 2,000 円にて泊まれる住宅を提供しています。

いなべ市においてもグリーンツーリズムとして空き家の活用を模索している中、お試し暮らし住宅は参考になる取り組みです。

人口減少の時代を迎え、持続可能な都市として選ばれるよう、空き家対策についても専門の部署を設置し、積極的な施策を展開することが望まれます。

教育民生常任委員会 視察研修（7月6日～7日）

岡山市の AAA（トリプルエー）シティ岡山（在宅介護総合特区）について視察。

岡山市は、人口 72 万人、65 歳以上人口 24.3%、介講認定率 21.3%、介護保険料 6,160 円です。平成 25 年 2 月総合特区として国の指定で事業を始めました。コンセプトは、「高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができる社会の構築」で、在宅に特化した規制緩和等を求める 11 項目を提案して医療、看護、介護の関係者と地域住民との合意形成をはかりつつ進めています。

3年目に入り、①補助金を活用し、サービスの質を評価する指標の調査研究の実施（DASC 認知症総合アセスメント、認知症調査表）②最先端介護機器を介護保険の対象に国に申請中。③介護予防ポイント事業。④医療法人による在宅配食サービス実施事業。⑤訪問看護・介護事業者の都市部での駐車簡素化事業など、超高齢化社会における持続可能な社会経済モデルの構築を進めています。いなべ市の地域包括ケアシステムを進展させていくには、まだまだいくつかの課題が見えてきたところです。

岡山市にて研修

いなべ市では、新庁舎建設に関連して、旧庁舎の利用について、「中央図書館」設置を考えています。委員会では、建設的な提言ができるよう調査研究を進めています。

武雄市は、佐賀県西南部に位置し、人口約５万人。一般会計の規模も約 250 億円でいなべ市とよく似た規模です。平成 18 年３月に１市２町が合併したまちで、蔦屋書店を展開するカルチュア･コンビニエンス･クラブ（ＣＣＣ）を市立図書館の指定管理者として迎えて刷新をはかり、全国でも注目を集めています。

スターバックス（コーヒー専門店）、TSUTAYA（DVD､CD レンタル）を併設しており､「図書館でコーヒーを飲みながら、本や雑誌をめくる」をコンセプトに、年中無休、午前９時から午後９時まで開館し、いままで図書館に来なかった層に足を運んでもらい、利用者を増やす取り組みを行っています。

民間企業ならではの接客、スタッフの教育、図書の配置、インテリア性の高い照明･家具による演出など、１日中でも、何度でも訪れたい雰囲気があります。

年中無休で開館するためには、通常 20 人のスタッフで運営していますが、図書の整理には関連書店からスタッフを集め、50 人ほどで行います。

武雄市図書館にて研修

平成27年度 政務活動費収支報告

（単位：円）

項目＼会派名		創風会（6人）	政和会（5人）	いなべ未来（4人）	日本共産党いなべ市議団（2人）	市民の会（1人）	いなべリベラル（1人）	太陽（1人）
交付額		2,160,000	1,800,000	1,830,000	720,000	360,000	180,000	150,000
支出内訳	調査研究費	24,308	254,069	871,172	6,000		53,240	
	研修費	866,162	468,741		90,428		126,760	
	広報費	1,254,960	496,922	326,116	389,670	360,000		144,511
	広聴費	11,932						
	資料購入費				4,300			
支出合計		2,157,362	1,219,732	1,197,288	490,398	360,000	180,000	144,511
返納額		2,638	580,268	632,712	229,602	0	0	5,489

※交付額は会派所属議員数× 30,000 円× 12 カ月ですが、所属議員の変動により計算が合わない場合があります。
※項目と内容等については議会ホームページをご覧ください。

クイズ

問1 今回、発行の「いなべ市議会だより」は第何号ですか。
　第○○号

問2 「いなべ市議会だより」の創刊号は何年に発行されましたか。
　平成○○年

問3 いなべ市議会広報編集委員会が今回視察研修に行った場所は雲石町議会ともう一カ所はどこでしょうか。
　○○○議会

答えはすべて「紙面の中」にあります。
ぜひ、ご応募ください。

応募方法

官製はがきに「答え」・「住所」・「氏名」・「年齢」を記入してお送りください。

正解者の中から抽選で 15 名の方に「図書カード」をプレゼントします。

☆あて先　〒 511 － 0292
いなべ市大安町大井田 2705 番地
大安庁舎内　いなべ市議会 議会事務局

☆締切日　平成28年8月19日（金）《当日消印有効》

※応募いただく「はがき」のスペース（空白）に、「議会だより」や「議会」に対するご意見やご感想もぜひお書きいただき送付ください。

なお、「はがき」にご記入いただいた個人情報につきましては、目的以外に一切使用いたしません。

全国市議会議長会、東海市議会議長会の各総会において、在職年数 20 年・10 年以上の議員に対し表彰があり、いなべ市議会から 3 名が表彰を受けました。

左から、川瀬 利夫 議員、清水実 議員、伊藤正俊 議員

9 月定例議会（予定）

◆開会日……9 月　1 日（木）
　一般質問……9 月　6 日（火）
　　9 月　7 日（水）
　総括質疑……9 月 13 日（火）
　総務常任委員会……9 月 14 日（水）
　教育民生常任委員会……9 月 15 日（木）
　産業建設常任委員会……9 月 16 日（金）
◆閉会日……9 月 21 日（水）

市議会では本会議の開催日に傍聴席を開放しています。
お気軽にお越しください。
（受付場所：いなべ市役所大安庁舎 2 階ロビー）

市議会のホームページから本会議の生中継をご覧いただくことができます。
また、議事録も公開しています。

編集後記

いなべ市議会だよりも、今回で第 50 号を発行することとなりました。

発刊以来、歴代議会広報編集委員会により、市民の皆さまにとって読みやすく、わかりやすい紙面を目指し、さまざまな改革をしてきました。今後も議会活動を積極的に市民の皆さまに発信する一つの手段として、市民に愛読されるよう編集していきます。

訪問レポート　立田小学校

～ホタルの光は　立田の光～
保護者・地域と共に歩む学校の1年

4月

山村留学生を迎える会

なかよし遠足

5月

なかよし農園

6月

ホタルの会

ホタルボランティア

8月

一人に一つのタイヤチューブに乗って牧田川の2㎞あまりを一気に下ります！

川下り

社会見学

10月

龍王登山

もちつき

山の神

12月

なかよし農園や土曜学校登下校サポーターでお世話になっている地域の方に感謝の気持ちを込めて、農園で採れた大根で手作りのおでんをふるまう会です。

2月

おでんの会

山村留学お別れスキー

3月

山村留学お別れ式

ホタルの放流

いなべ市議会 議会事務局
〒511-0292 三重県いなべ市大安町大井田2705番地
TEL(0594)78-3515／FAX(0594)78-3516
http://www.city.inabe.mie.jp/~gikai/